

主催 石川子ども文庫連絡会 ― 共催 石川県立図書館 ― 後援 石川県教育委員会・金沢市教育委員会・国際ソロプチミスト金沢・金沢おはなしの会
石川・学校図書館を考える会・金沢に豊かな学校図書館を願うボランティアネットワーク

まさきともこ
正置友子先生講演会

『生きるための絵本』

ー 未来に生きる子どもたちと絵本を読むということー

ー 本講演は、「国際ソロプチミスト金沢」と、「真柄教育振興財団」からの助成を受けていますー

2026
10.20(火)

● 講演会

9:30-12:30 (9:00 開場)

『生きるための絵本ー命生まれるときから命尽きるときまでの絵本 127 冊ー』のご著者、正置友子さんをお迎えして講演会を開催いたします。ご自身の研究や活動について、また絵本の可能性と多様性について、これまでの実践を通してお話していただきます。

● 交流会

13:30-15:30

講演内容や、子どもと絵本についての質疑応答を交え、学びを深める時間を持ちます。(参加者は昼食をご用意下さい。)



申し込みはこちら
(開始9/10~10/10締切)

会場 石川県立図書館 だんだん広場

無料

100 名 事前申込制・先着順

石川子ども文庫連絡会(長井)
yomuyomu@da2.so-net.ne.jp

当日は書籍販売及び、交流会後にサイン会を予定しております。

石川県立図書館
Ishikawa Prefectural Library



百万石
ビブリオ
バウム

〒920-0942 金沢市小立野2丁目43番1号
Tel 076-223-9565・Fax 076-223-9566
E-mail: library@pref.ishikawa.lg.jp

【駐車場】400台／入庫後30分無料、以降30分ごとに100円。図書館利用者は駐車料割引機での手続きにより3時間無料。
※周辺道路は混雑が予想されます。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。





撮影：京谷 寛 氏

まさき ともこ
正置 友子 先生

青山台文庫・絵本学研究所主宰 元聖和大学教授

1940年名古屋市生まれ。1973年大阪千里にて青山台文庫開設。6年間（1994～2000年）イギリスに留学し、ヴィクトリア時代の絵本を研究。イギリス国立ローハンプトン大学大学院より博士号（Ph.D）を授与。2012年大阪大学大学院臨床哲学専門分野にて研究を開始。2018年メルロ＝ポンティの哲学（現象学）をとおしての研究論文で博士号（学術）を授与。



著書

『おかあさん、ごはんと本とどっちがすき』など絵本の散歩道シリーズ全5巻（創元社）、A History of Victorian Popular Picture Books（風間書房）、『保育のなかの絵本』（編著かもがわ出版）、『イギリス絵本留学滞在記』（風間書房）、『メルロ＝ポンティと＜子どもと絵本＞の現象学一子どもたちと絵本を読むということ』（風間書房）、『生きるための絵本一命生まれるときから命尽きるときまでの絵本127冊』（風間書房）、The Arts in Philosophical Practice: Prospects, Perspective and Practices（Bloomsbury Academic 2026）訳書：『絵本の絵を読む』（ジェーン・ドゥーナン著 / 共訳 玉川大学出版部）

当会は、1983年に発足しました。県内30の文庫、おはなしグループ、そして子どもの本に関心のある人が、手を繋いで連絡会をつくり、本についての情報交換や学習会・講演会をひらいています。その活動の成果が認められ、1999年「第29回野間読書推進賞 団体賞」、2002年「子どもの読書の日」子どもの読書活動優秀実践団体として「文部科学大臣賞」、2014年「全国各地の図書館を支えた団体」として日本図書館協会から感謝状を受賞しました。

- 例会日は、原則毎月第3火曜日（10時 - 12時）
場所は、石川県立図書館 or 金沢市教育プラザ富樫など
- 学校や保育園・幼稚園、子どものいるところへ、読み聞かせ・おはなし・わらべうた・本の紹介などを交えた楽しいおはなし会の出前もしています。

この度、文庫連の特別学習会として正置友子先生の講演会を開催する運びとなりました。ご著書『生きるための絵本一命生まれるときから命尽きるときまでの絵本127冊』を通して、子どもと絵本についての学びを深める機会です。皆様のご参加をお待ちしています。

石川子ども文庫連絡会 代表 長井 るみ（ハリーのおうち文庫）